



発行所
三池炭鉱労働組合
大牟田市入船町1番地
電話(53)3033-4
編集兼人 杉本一男
発行部 杉本一男
半年間 1,200円 送料共
振替口座番号
労金大牟田
0968946-005

公判お知らせ
11・9 三池大災害裁判公判
十一月十九日午後一時から、福岡地方裁判所。(46回)
9・28 坑内火災裁判公判
十二月十六日午後一時から、同右裁判所。(39回)

激電紹介
(敬称略・順不同)
総評議長 榎枝 元文
衆議院議員 馬場 昇
参議院議員 阿具根 登
参議院議員 安恒 良一
参議院議員 小野 明
社会主義協会代表 向坂 逸郎
関西不知火会会長 平畑 金一
日本社会党久留米 鳥越 瑞益
熊本県会議員 酒井 善為
日本共産党福岡 有馬 和子
日本共産党大牟田 久後 勝幸
炭労委員長 野呂 潔
新婦人の会福岡 古賀 澄江
福岡県労働組合評議会
福岡県労働組合主婦の会
社会問題研究会
福岡第一法律事務所
社青同委員長 善明ケンイチ
高教組東京都本部Cを守る会
高教組大牟田支部
高教組尾尾高校支部

三池の大災害を繰り返すまい

三池大災害十九周年抗議集会で誓う

三池大災害から十九周年を迎えた十一月九日、午後一時半から大牟田市民会館で「抗議集会」を開き、おからの雨の中を内・外から二百人が参加しました。集会は、三池労働組が製作したドキュメント・スライド「夕張」(四十分)を上映したあと、抗議集会に移り、午後四時すぎ終了しました。

抗議集会は、芳川組組長の司会ではじまり、組合歌「炭掘る仲間」に砂川の災害などによる犠牲者間の合唱のあと中原書記長が開会のあいさつを述べ、それぞれの来賓代表のあいさつ(別項)を受部部長が激電(別項)を紹介しました。

このあと、原告団を代表して溝口道雄会長が決意を表明(四面に全文)、つづいて主催者を代表して森田組組長が決意を表明(別項)しました。

炭労は、三池の闘いという立派な歴史を持っています。この闘いの教訓を受けついで夕張闘争に取り組むました。残念ながら、閉山・全員解雇を受け入れざるを得なかったのですが、来年四月の再開発をめぐり、労働組合を残し結果する体制をつくっています。

炭労は、三池の闘いという立派な歴史を持っています。この闘いの教訓を受けついで夕張闘争に取り組むました。残念ながら、閉山・全員解雇を受け入れざるを得なかったのですが、来年四月の再開発をめぐり、労働組合を残し結果する体制をつくっています。



政府・三井独占資本への責任追及、大災害の裁判勝利に向けて新たな決意を固めた抗議集会

来賓あいさつ

関谷 哲男
総評九州地方事務所所長

ただいまスライドで坑口から出る爆発の煙を見まして、炭鉱労働者として育った私も、十九年前の悲しみと怒りを、皆様がたと同じく感じています。

熊本県評事局長
魚返 正臣

十九年前の三池大災害当時、熊本県評事青年部の役員をしていましたが、ただちに三井への責任追及と反独占の闘いを、職場、地域、街頭に出で広げました。

いままは亡き宮嶋さんをはじめ、多くのCO患者の方が入院されている熊大病院を訪ね、CO闘争へ積極的に参加してきました。

人間としての尊厳、人間としての生命の尊厳を、いかに社会に知らせていくか、今後の闘いの重要な課題ではないかと考えています。皆さん頑張りましょう。

いま私たちは人事院勧告の凍結

細谷 治 嘉

日本社会党・衆議院議員
十九年前の大災害のあと、災害は二度と起こさないと、会社も政府も約束したにもかかわらず、そのあと山野で起り、夕張で起り、

炭労 秋闘を妥結

炭労の期末手当闘争は、十月二十八日の炭労臨時大会で要求額五十万円を確立し、すでに要求書を提出、十一月十五日から交渉がはじまり、二十日以降がヤマ場になります。

前期の妥結額は四十四万円、五十万円の要求も三期目に入りますが、どうしても満額獲得をという声が高まっています。

期末手当闘争へ

水準に抑えられています。今年のお返答状況は、不況続きのため全力をあげましょう。

炭労 秋闘を妥結

妥結内容は、退職手当の現行基準日額の頭打ち額を二百七十円引き上げて五千二百七十円(アップ率四・九三パーセント)とし、



大災害19周年抗議集会
三池・夕張の大災害を二度と繰り返すまい!

原点にかえり闘う

組合長が決意表明

また、今月に入って三池の運搬災害、そして砂川のカスの闘いに物心両面のご指導、ご支援をいただいた総評・炭二十二人の炭鉱労働者が殺された仲間を悼み、多くの仲間が傷ついていた仲間を悼み、

このような災害の続発は、政府と独占資本の合理化の強行、生産第一、人命無視による人災であり、責任の所在もまた明らかです。

一九八二年十一月九日
三池炭鉱労働組合
組合長 森田満明
三池炭鉱主婦会
会長 島 文枝